

アイデア提案用紙

受 理 番 号

23—A052

標 題	緊急情報メール配信システムを利用した市政情報発信の充実
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの向上 <input type="checkbox"/> 事務の合理化 <input type="checkbox"/> 経費の節減 <input type="checkbox"/> 収入の増加 <input type="checkbox"/> 市のイメージアップ <input type="checkbox"/> 職員の意識変革 <input type="checkbox"/> 政策・事業の改善
提案を総括すべき課	防災課、広報課
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に	
<p>緊急情報メール配信システムは、システム登録者に対して防災情報や尋ね人等の情報を伝達するシステムであり、登録者は、複数の情報伝達項目から知り得たい情報を選択することができる。しかし、このシステムは、名称のとおり「緊急情報」に限定されていると思われる。 多くの市民がこのメール配信システムに登録されているのであれば、市政情報の発信ツールとして、有効活用するべきではないだろうか。</p>	
2 私の考え方(改善案)……具体的に	
<p>メール配信の選択項目に、イベント情報やパブコメ募集、二次救急当番病院等を追加する。全庁的に市が情報発信したい項目を集約するとともに、市民が知り得たいと思っている情報を把握した上で、必要に応じ、選択項目を追加していく。</p>	
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に	
効果額 (算定根拠)	緊急情報メール配信システムに選択項目を増やすことで経費が増額となる可能性あり。
その他の効果	市民が自らの意思で、知りたい情報を得ることができるようになる。また、市にとっても、市政情報の有効な発信ツールとなる。